

ナンバラ市は城明け渡しの状態である。土地の人々は年來見馴れた顔がどこへやら見失ふ月は七月だと云ふ。その代り諸國からの旅人が入り込む。諸外國からの渡り鳥が跳躍を恣にする。ホテルと云ふホテルは満員である。店頭の商品が陳列換をする。旅行者向きのタータン(tartan)や Harris' tweeds の紋織や毛布や肩掛けやその他蘇國特産の毛織物、ニツカボツカの靴下や Tam o' Shanters の帽子までが誇り顔に店頭に並ぶ。或は繪葉書屋や案内書が綺麗を飾つて店頭を賑やかす蘇國産の寶石や銘入りのボタン類や蘇國豪族の紋章附きの品々が處狭まに陳列される。Princess street の目貫きの場處では黄昏時に化粧の者が異國の旅人に愁波を送る。Waverly steps から田舎見物の乗合自動車が出發する。異國の旅人が普通に見物する處丈けでも數が多い。

エ市の見物を一巡述べたのが順序であらう。普通人の見物す可き處を列擧するならば第一に Holyrood 及 Edinburgh Castle 次に Carlton Hill 及美術館(最後に John Knox の家と Robert Burns の止宿の家など枚擧に遑がない。乗合自動車に足を藉つて一度郊外に出づるならば、恐らく無盡蔵の史跡や文蹟に市を去る目のなきことを知るであらう。巴里も倫敦も夏は土着人と旅行者と入れ換りだと云ふ。エナンバラ市も亦それである。このお上りさんに加はつて悠々名所見物をするのも面白いことである。

新著紹介

新著紹介

○關東の地質

藤本治義編 菊版一四二頁 寫眞版七葉
二百萬分一關東地方地質略圖附昭和三年四月 東京中興館發行 定價一圓三十錢

從來日本には地方的地質誌が一つもなかつた。日本地質學に就つて搖籃の地であり、近來其の真相が判りつゝあり且つ後來の研究地として價值の充分にある關東地方の地質は地學に興味を持つ誰れもが何時もアツプツデーの知識を保持して居ればならぬものである。然し多くの研究の論文はさう容易くは一般に消化しきれぬ所である。編者はこの丹澤山塊關東山地、足尾山地、八溝山脈、阿武隈高原、三浦半島、房總半島等を含む關東山地に關する論文百十餘を涉獵し且つ自身の親しく踏査された所を基礎としてこのよき地質誌を編まれたのである。其の内容の一斑を窺ふとよく諸學者の説を摘錄して原著者の意を尊重祖述し聊かも之を非議せず殆んど完全に諸説を序列されたのは編者の人格のゆかしさも忍ばれて嬉しい次第である。記事の中には地質圖、地圖、斷面等を豊富に挿入して理解を助くると共に野外の携行に便にされてある。近來の地質書にしてかくも眞面目にかくも手際よく編まれたものを見ないと云ひ得る。地學愛好者は何を措いても此の地質書を熟讀玩味し或は登山に或は遠足に之を携へて地學の眞髓を會得すべきである。(N)

○グラフ中心日本地理年鑑

山邊平助監修 三六版
色版三四、附錄八八頁 昭和三年五月 東京學海指針社發行 定價七十五錢

日本地理教授の参考書であると共に、生徒に持たすに適した小冊子である。色刷の圖版には平地と山地とを明瞭に分け川の流程や流域の面積を示し、附するに縣の人口の多寡を比率面積中に入れて面積の比較と共に人口の粗密を判からせてゐる。(尤も其の一點人口一萬の赤ボツの並べ方は面白くない。イギリスの初等地理書に説いてある様な點の分布方法を取つてないなどはまづい)産業圖としては米、繭糸、織物の三つの分布圖がある。附録には主に人文地理に關する各種の統計をランドナバーで擧げてある。この統計や地圖をうまく驅使すればよい授業が出来るが、一體に雜然として居るので總ての記載事項を使ふのは容易なことではあるまい。(S)

○礦物と地質

河村信一著 四六版二二〇頁 附録結晶表及結晶圖十葉 昭和三年四月 東京本郷區弓町平野書房發行

著者が第八高等學校での講義用プリントを改訂した礦物學及地質學の概要である。由來高等學校に於ける礦物學地質學の講義は一學年約六十時間に限られてゐる爲めかして、斯學の學問的興味をそゝる様には課せられて居ない。本書も礦物學地質學の一般は説いてはあるが、近代の發達した礦物學には觸れずに舊來のクロックマンやナウマンチルケル以上には出てゐないのが目立つ。殊に地質學の方は約二十五時間の割に組立てられてゐるのであまりに記事が形骸に過ぎる恨みがある。猶且つ地質學の部分には挿畫が甚しく乏しい。これは講義用梗概である爲であらう。兎も角かうした礦物地質學が

○世界地理讀本

五月 定價二圓二十錢

遠藤金英著 古今書院發行 昭和三年

學習院教授遠藤金英氏が外遊の際の旅行記といつたものが本書である。日本からアメリカ、英吉利、獨逸、佛蘭西、伊太利、瑞西と巡遊して、地中海をへて歸國といふ世界東廻りの一週記である。著者は戰後海外に出られたので獨逸やオーストリア、チエツコスロバキヤなどについてその疲弊の狀況を眼に見るやうに記してゐられる、流暢な明快な達筆で、すら／＼と地理、風俗、産業たまには歴史など迄叙述してあるが特に名所の風景を記す所がいき／＼としてゐて面白い。米國ではコロラド、ナイヤガラ。英國ではキヤツスルカンツリーカトリン湖。獨逸では五月のお花見、などがその例である。豊富な智識追憶の中から、これまで簡単に要領よく仕上げられた才筆に敬服する。小學生の課外讀本として、若くは青年團の讀本として天下に普及せんことを期待する。(F)

雜誌 報

柵原鑛山事業概要

柵原鑛山の位置 柵原鑛山は吉井川を挟み勝田郡南和氣村久米郡吉岡村の兩村に跨り山陽線南和氣驛